# 大阪府景気観測調査結果

平成29年1~3月期

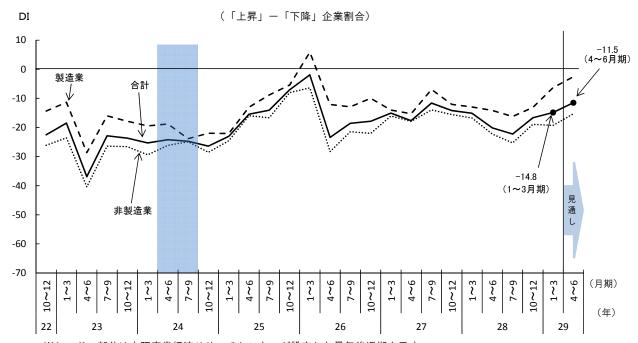
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html 》

商工労働部(大阪産業経済リサーチセンター)では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成 29 年1~3月期の調査結果の概要は次のとおりです。

### [景気は、穏やかに回復している]

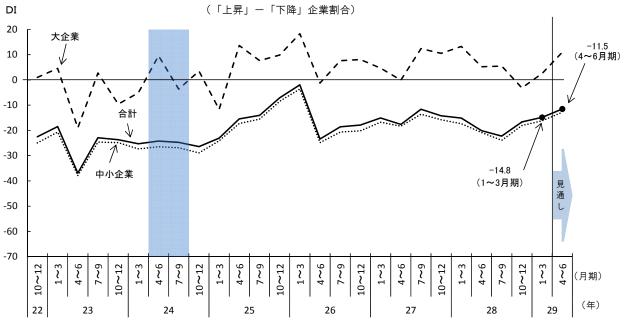
1. 今期の業況判断DIは製造業・大企業で改善し、2期連続で上昇した。

## 業況判断DIの推移(前期比、季節調整済、製造業・非製造業別)



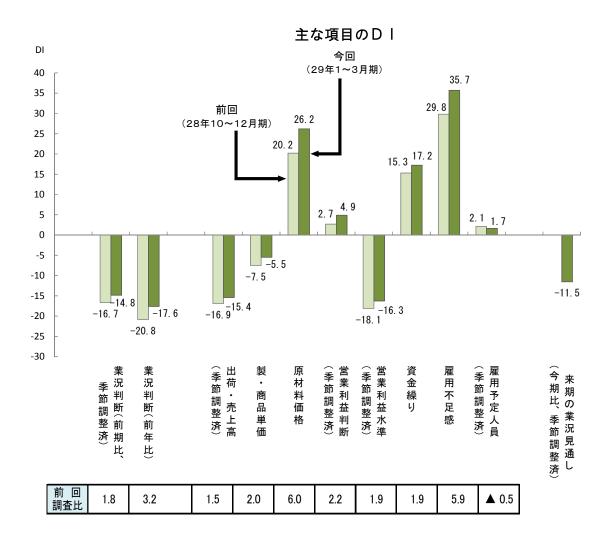
# ※シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

### 業況判断DIの推移(前期比、季節調整済、大企業・中小企業別)



※シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

2. 主な項目のD | をみると、営業利益判断D | 、資金繰りD | のプラス幅が拡大し、製・商品 単価D | 、営業利益水準D | などでマイナス幅が縮小するなど、足踏みを脱している。雇用は、 3期連続で不足感が強まり、来期も製造業で増加が減少を上回る見通しである。



※DIは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少 ・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3.29年4~6月期の業況DIは、業種・規模に関係なく改善の見通し。

業況判断DIの推移

年	26		27				28			29	29
月期	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
製造業	-10. 0	-14. 0	-15. 3	-6. 9	-12. 1	-13. 0	-14. 1	-16. 2	-13. 1	-6. 3	-2. 6
非製造業	-22. 0	-16. 1	-17. 9	-13. 9	-15. 6	-16. 7	-22. 2	-25. 3	-18. 9	-19. 3	-15. 3
大企業	8. 1	4. 6	-0. 1	12. 4	10. 5	13. 3	5. 2	5. 5	-3. 2	2. 6	11. 0
中小企業	-20. 2	-16. 8	-18. 4	-13. 6	-15. 8	-17. 4	-20. 8	-23. 9	-18. 1	-16. 2	-12. 8
合 計	-17. 9	-15. 1	-17. 6	-11. 6	-14. 2	-15. 1	-20. 1	-22. 2	-16. 7	-14. 8	-11. 5

来 期 見通し